

平成25年2月6日
群馬産業技術センター
担当：環境・省エネ係
電話：027-290-3030（代表）
027-290-3071（音声案内後623）

群馬産業技術センターと藤田エンジニアリング株式会社とが 完全人工光（コンテナ）型 植物工場施設を共同開発しました。 ～群馬産業技術センターにおける環境・食品への取組みを紹介します～

群馬産業技術センターでは、藤田エンジニアリング株式会社（高崎市）と共同で、安心安全な植物の生産ができる「**完全人工光（コンテナ）型植物工場施設**」を開発しました。
栽培装置を藤田エンジニアリング株式会社に設置しましたので、報道関係者に公開します。

○実証機の公開について

- 1 日 時 平成25年2月13日（水）～15日（金）午前10時～午後4時
※御来所時間を事前にご連絡願います。
- 2 会 場 藤田エンジニアリング株式会社
（高崎市飯塚町1174-5）
- 3 対象者 報道機関の方に限定させていただきます。
- 4 内 容 栽培装置の見学、栽培装置への質問など。
- 5 問合せ 群馬産業技術センター
環境・省エネ係 田島（電話027-290-3030）



研究の概要

（1）装置の概要

- ・野菜や苗を中心とした作物の、周年・計画生産を可能にする栽培施設です。
- ・環境及び生育のモニタリングを基礎とし、施設内の光、温湿度、二酸化炭素、培養液など環境条件を人工的に制御するため、季節や場所にとらわれません。
- ・群馬産業技術センターでは、栽培に適した培養液の開発を目的に研究を行いました。特にエグミが少なくミネラルを多く含む野菜栽培に成功しました。

（2）課題とその解決

- ・野菜に含まれる低い硝酸態窒素量と高いカルシウム・マグネシウム量を両立することが課題でした。本研究では、この課題を解決しました。

（3）開発の過程・成果

- ・平成23年度から藤田エンジニアリング株式会社と共同研究を開始し、実験機の開発と設置を行いました。
- ・藤田エンジニアリング株式会社では、実用化の目処を付け、販売を開始しました。